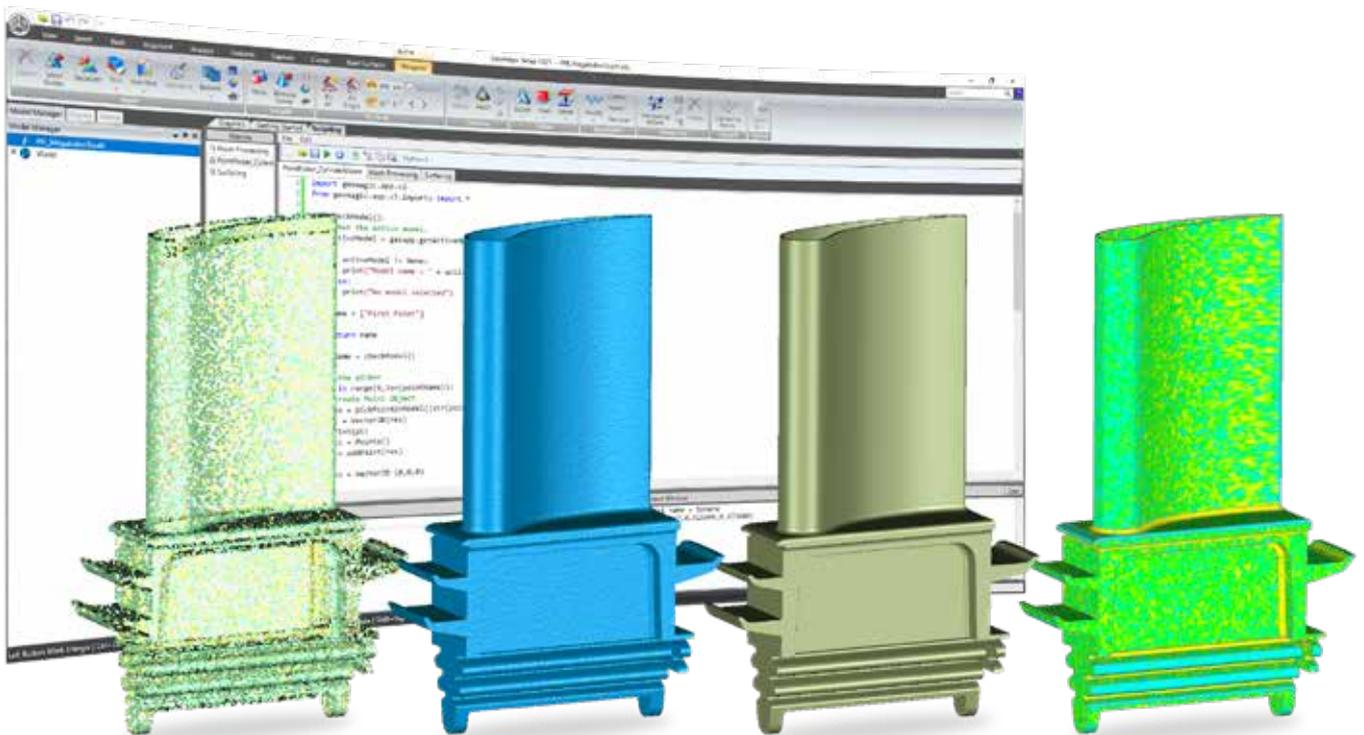


Geomagic Wrap 2021 のご紹介

Geomagic Wrap® は、業界で最も知名度の高いツールセットです。3D スキャンデータとインポートファイルを 3D モデルに変換し、さまざまな業界の下流エンジニアリングアプリケーションですぐに使用できます。



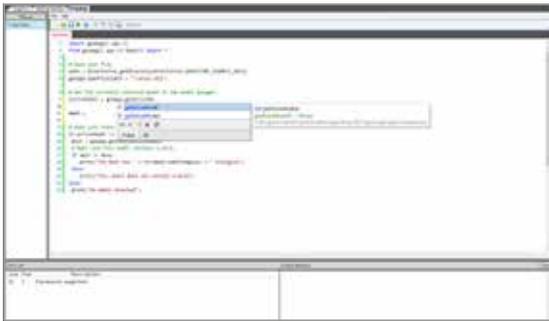
下記の Geomagic Wrap 2021 の新機能と強化機能により、設計を促進して、市場投入時間を短縮できます。

- 新しいスクリプトエディターと充実したドキュメントで Python® による自動化の習得と実行を簡単に
- マクロドキュメントの強化により日々のワークフローをスピードアップ
- 新たに強化されたテクスチャリングツールで着色とテクスチャリングのワークフローを合理化
- 新しいサーフェスチェックツールでオブジェクト間の比較機能を実装
- 新しいメッシュ構築手法で不完全なロングレンジデータを処理

Geomagic Wrap 2021 の新機能と強化機能

スクリプトの自動化

新しいスクリプトエディターでは特殊な用途のワークフローもカスタマイズできます。これにより、より優れたユーザエクスペリエンスと習得時間の短縮を実現して、小〜大規模の自動化や独自のプロジェクトを実装できます。オートコンプリートやコンテキストのハイライトなどの新しい機能は、強化された API ドキュメントで補完されています。このドキュメントは、Geomagic Wrap 内または 3D Systems カスタマーサポートセンターのウェブサイトからアクセスできます。また、新しいマクロにより機能が向上しました。



テクスチャリングツール

新しいテクスチャリングツールで着色とテクスチャリングのワークフローを合理化します。Geomagic Wrap 2021 ではテクスチャマッピングツールが全般的に強化されており、モデル上で独自のテクスチャグループを制御できます。このような新しいツールにより、後工程での使いやすさを考慮しつつ、より上質でよりロジカルなテクスチャマップを作成できます。



HD メッシュ構築

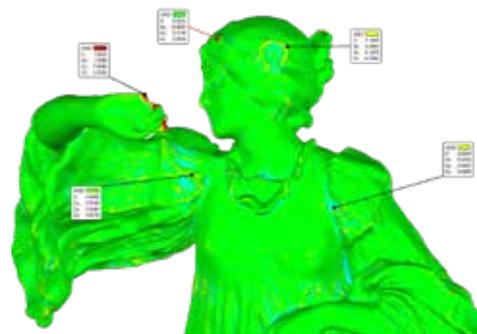
新しい HD メッシュ構築手法により、点群データからポリゴンオブジェクトを効果的に作成します。情報が欠如している、あるいは、時間のかかる大型のデータセットをスキャンする場合、これは特に骨の折れる作業です。HD メッシュ構築手法ではこのような課題を克服できるだけでなく、水密メッシュを短時間で作成できます。



検査ツール/分析ツール

新しい分析機能により、オブジェクト間の 3D 比較モデルを保存し、プロセスを容易に調整、検証、確認できます。

- 比較結果の注釈表示を使用して、モデル領域をより詳細に確認できます。
- モデルマネージャーで現在と過去の 3D 比較結果を参照しながら作業できます。



保守対象のお客様

今すぐ Geomagic Wrap 2021 をダウンロード
softwaresupport.3dsystems.com



保守対象外のお客様

最寄りの Geomagic Wrap 販売代理店にご連絡いただくか、
下記の URL をご覧ください 3dsystems.com/how-to-buy

詳細はこちら <https://www.3dsystems.com/software/geomagic-wrap>